

市議会議員 鮎川由美 (真政会)

## 議会報告書 2015

<http://www.ayukawa-yumi.info/index.html>

発行 あゆかわ由美を育てる会

習志野市秋津 1-1-2-302

平成 27 年 11 月 13 日発行

### ご挨拶

日頃より、市民の皆様にはご支援を賜りありがとうございます。  
5月より習志野市議会議員となり、勉強会や研修会、視察にも積極的に参加させていただいております。新人議員のため日々勉強することが多く、まだまだ不慣れな私ですが、市民の声を議会の場で正確に思いを込めて伝えてまいります。

お陰様で、第3回定例会（9月議会）では、市民の声を代弁し、2回目の一般質問をさせていただきました。



### 第3回定例会（9月議会） <一般質問 報告>

#### 1、 投票所や災害時の避難所のバリアフリー化について

現在、習志野市内における投票所や災害時の避難所の多くは、学校の体育館となっており、バリアフリー化が出来ていないところが多くみられます。投票所や災害時の避難所のあり方について伺いました。そして、学校施設は、障がいの有無にかかわらず、子どもたちが学習・生活ができるように整備するとともに地域の拠点として、多様な方々の利用を想定して、計画的な対応を図って頂けるよう要望しました。

#### 2、 四市第2斎場について

四市第2斎場建設計画にあたり、①交通関係と②臭いへの懸念について伺いました。

①では、「車両の増加による影響」「斎場への誘導」「安全対策」を検討するため、現交通量調査と将来交通量などの検証中。併せて、現状の道路形態、道路利用実態も調査中。  
②敷地境界線及び排出口の悪臭対策。最新の火葬炉技術における無臭化対策。火葬炉に使用される燃料は、都市ガスの導入により環境保全に努めている回答でした。

そこで、進捗に合わせた地元説明会を要望いたしました。

#### 3、 放課後児童会について

各放課後児童会の夏休み前と夏休み中の児童数と環境整備進捗状況、支援員・補助員の確保状況、谷津南小学校のバス通学運営体制について伺いました。

回答の中には、待機児童のいる地域があることや、支援員・補助員不足も影響していることから、引き続き安定した放課後児童会の運営体制構築を要望いたしました。

#### 4、 地域問題について

前回の定例会に引き続き、秋津地区における交通不便地区の対応として、民間路線バスとの増便交渉状況を伺いました。

民間路線バス事業者からは、採算性の懸念と歩行者の安全確保、路面補修の必要性、周辺地域住民の同意など、検討課題が併せて提示された報告がなされました。

しかし、秋津の公共交通不便地区には高齢者も多いこと。また、市の財産である谷津干潟自然観察センターも地区内に存在していることから、センター利用者増加促進も視野に入れた交渉を市側から民間路線バス事業者へしていただくよう要望いたしました。

## <その他の活動報告>

### ●秋津放課後児童会

児童数増加で、体育館 2 階児童会室が手狭になったことや、夏休みのみの利用者に加え、本年度より 6 年生までの入所可能となったことから、増室（元 PTA 会議室）をして頂きました。しかし、分割運営になると保護者にとっては、役員等の負担増への懸念や他にもいくつか環境・安全面での要望を頂き、担当課と協議させて頂きました。結果、増室した元 PTA 会議室は、児童の生活スペースに余裕が持てると判断し、出入りロドアの取り換え、外灯設置、歩道整備をして、体育館 2 階からこちらへ引っ越しをしました。今後は、入所申請状況に応じて分割運営か否かの判断をして行くこととなります。



### ●青少年問題協議会

10 月 27 日、青少年問題協議会が開催されました。近年、全国でいじめ問題が 12 万件を超えている状況です。本市は、平成 24 年 2 月期より市内の小・中・高等学校を対象に年 3 回のいじめアンケートを実施し、いじめの未然防止及び実態の把握など、いじめ事案への迅速な対応に努めておりますが、いじめはなかなかなくなるのが現状です。そこで本市は、市全体としていじめの防止に取り組む「習志野市いじめ防止基本方針」の策定といじめ防止対策に係る 3 つの組織の検討に入りました。当日は、3 つの組織の一つ「いじめ問題対策連絡協議会」を青少年問題協議会に機能を持たせることを協議し、「習志野市青少年問題協議会設置条例」を改正する方向を検討いたしました。

### ●議会報編集委員会

編集と駅前配布及び駅設置をしております。（11 月 2 日の津田沼駅配布は雨天にて中止）

### ●総務常任委員会（福知山市役所・神戸市防災未来センター視察）10 月 19 日・20 日

地方創生まちづくりアイデア買い取り事業・震災復興についての勉強をしてきました。

### ●一般会計決算特別委員会（第 3 回定例会）

猫の不妊・去勢手術費補助金 190,000 円・・・申請期間を限定している理由は？⇒申請数が少ない回答。※飼い主のいない猫（地域ねこ）の不妊・去勢手術活動をしている方々は、多額の自己負担をしている現状を伝え、申請期間を増やす事と補助金増額を要望しました。